取手市小中学校 PTA 連絡協議会

取手市P連通信 No.13

8 月 10 日　第 1 回通学路交通安全対策推進会議

取手市役所藤代庁舎で行われた、通学路交通安全対策推進会議に取手地区・藤代地区小中学校 PTA 代表者 4 名で参加して参りました。

この会議は、学校・警察・道路管理者・教育委員会・保護者（PTA）が連携して、継続的に通学路の安全を確保するために行われている会議となります。

今回の会議では、各小中学校から報告された 42 か所の通学路危険個所について、一部現地調査を実施したうえで、対策方針を協議しました。

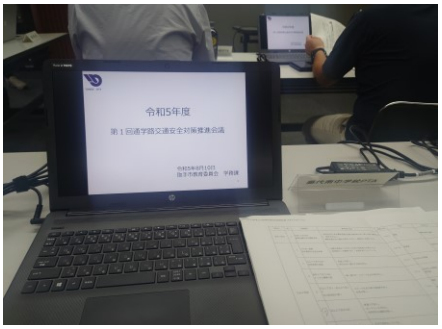
学校から要望が出ている押しボタン式信号の設置・横断歩道の設置については、様々な条件があり中々難しい面があるようですが、注意喚起看板・路面標示・グリーンベルトについては、多くの箇所で対策を講じていただけるとの事で、より安全な通学路となります。

この様に、ハード面からの対策も必要ですが、学校での児童・生徒への指導も重要です。また、地域住民の交通ルールの理解・意識付けも必要です。会議内で下記のルールが理解されていないと話題になりました。

「横断歩道を渡ろうとしていても止まらない車が多い」
「交差点では横断歩道が無くても渡ろうとしている歩行者が居たら歩行者優先を知らない」
「踏切内は車が自転車を追い越してはならない」

車の運転者が忘れているルールを再確認していただければ、より安全な登下校が可能となりますので地域を挙げて子ども達を守っていただければと思います。

各校の危険個所と、対策方針はこちらからご確認いただけます。※対策方針は本会議の協議結果を反映させ若干の方針変更がございます。

https://drive.google.com/file/d/1JeFyMox1x52N-r247f1I7PtoYmjYKgrt/view?usp=sharing

文責　取手市 P 連会長　鈴木　裕